

## 出張町長室 中学生からの提言を町の仕事に取り入れます!

広報かんだ6月25日号(7ページ)・8月25日号(4ページ)でご紹介した、町内中学校への出張町長室。当日は各中学校の発表班から画期的な提案を多数いただきました。今回いただいた、たくさんの提言の中から、町の施策への活用の仕方も含めて各校一つずつ紹介します。

### 出張町長室で中学生からあがった提案



#### 新津中学校3年4組からの提案

##### 荏田町のブランド力向上のために

- ・町主催のボランティア活動の拡張
- ・給付型奨学金の設立・拡充



YouTubeなどのSNSで紹介し、知名度アップ



#### 荏田町からの回答

ボランティア活動の充実や、給付型奨学金など町のイメージ向上の取り組みについては、もっと参加しやすい活動の検討や、奨学金の返還奨励金制度の浸透を進めます。

取り組みを知ってもらうこともイメージ向上につながるため、YouTubeやインスタグラムにて紹介します。中学生にも興味をもってもらえるような内容を検討します。



#### 荏田中学校2年5組からの提案

カーブミラーをモチーフにしたキャラクターをつくり、小中学生に交通安全を学んでもらう



#### 荏田町からの回答

キャラクターはカーブミラーの存在や交通安全をPRするのに大変効果的であるため、交通安全の啓発グッズに使用します。



考案されたキャラクター  
「カブオン」

### 今回のまとめ



今回の取り組みでは、中学生の皆さんから「荏田町の将来」について色々な視点から提言、意見をいただきました。

当日発表した班以外のものも含めると、提言のテーマとして多かったのは「学校の環境に関すること」、「公園や遊び場にすること」、「子どもの居場所にすること」でした。

「子どもの居場所」については、今年度策定する「子ども計画」の中で、今回の意見も併せて、子ども、若者の皆さんが必要としている居場所について検討を進めます。

その他の貴重な提言についても、今後の町の仕事の参考とさせていただきます。